

一人ひとりが輝き、 誰もが住み続けたくなる桐生市へ

桐生市長 荒木 恵司



明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、健やかに令和最初のお正月をお迎えのこととお喜び申し上げます。

早いもので、昨年5月に市長に就任してから8か月が経過しましたが、この間、様々な出来事がありました。

なかでも、大型で非常に強い台風第19号の接近は、桐生市として初めて約7万人を対象とした避難勧告を発令する事態に至り、開設した避難所には、約2千人が避難しました。また、隣接する佐野市や足利市では、甚大な被害が生じており、また、応援のための職員を速やかに派遣するとともに、災害ごみを桐生市清掃センターで受け入れました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りしております。桐生市では、人命に関わる被害はありませんでしたが、今回の対応をしっかりと検証し、避難所運営のあり方の見直しや、地域防災計画の改訂などに生かしてまいります。

一方、明るいニュースとしては、桐生が岡動物園では、昨年2月に2頭のミーアキャットを迎え入れ、8月には赤ちゃんも誕生し、愛らしい姿を見せています。

さらに、10月には梅田湖右岸にレクリエーションや憩いの場として梅田台緑地公園を開園しました。一年を通して楽しめますので、多くの市民にご来園いただきたいと考えております。

また、行政の効率化や市民サービスの向上を目的に、桐生・みどり未来創生会議を設置し、みどり市との連携の土台作りを順調に進めています。さて、令和2年度は、本市の最上位計画である「桐生市第六次総合計画」がスタートします。この計画には、「幸福実感度」や「持続可能な開発目標（SDGs）」の観点を取り入れ、現在策定中の（仮称）第2期「桐生市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一体的に推進することにより、将来都市像、感性育み、未来織りなす、粋なまち桐生の実現と、桐生ならではの地方創生を目指してまいります。

ります。

また、公約推進につきましては、市役所内に組織横断的な検討チームを設置し、その実現に向けた行政案をまとめましたので、今後この具現化に取り組んでまいります。

今後も、桐生の潜在能力を最大限に引き出し、一人ひとりが輝き、そして誰もが住み続けたい、そんな桐生市を、市民の皆様と共に感じ、共に創ってまいりたいと考えておりますので、これまでと変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新年にあたり、皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。

錦桜橋から撮影した赤城山（令和元年12月12日撮影）

謹賀新年



桐生市議会議長 北川 久人

皆様とともに
飛躍する議会を目指して

明けましておめでとうござ
います。

市民の皆様におかれまして
は、令和2年の新春を穏やか
にお迎えのことと心からお喜
び申し上げます。

ご高承のとおり、今日の社
会情勢は、国の内外とも激変
の中にあつて、私どもを取り
巻く環境も大きく変化してお
ります。各地方自治体におい
ても、人口減少や急速に進行
する少子高齢化、さらに景気
の動向も安定せず、地域産業
においては依然低迷が続いて
いる状況です。また相まって、
地球温暖化の影響による自然
災害の多発など、課題はます
ます大きくなってまいります。

そのような中、桐生市にお
きましては、将来を見据えた
長期的な展望に立ち、安心し
て暮らせる魅力あるまちづく
りの実現に向け、思いを新た
にしているところであります。
我々、桐生市議会におきま
しては、市民の皆様から任さ
れました議員としての職責を

全うするため、日々、議会改
革に取り組んでおります。早
稲田大学マニフェスト研究所
で毎年行っている「議会改革
度調査2018」のランキン
グでは、前年に引続き全国第
6位と大変高い評価を頂戴し
ております。

今後も時代の潮流を的確に
捉え、新しい時代にあるべき
議会の姿、そして役割を十分
に認識するとともに、桐生市
の持続的発展のため、全力を
傾注してまいる所存でござい
ます。

今年は新元号の「令和」で
迎える初の新年となります。

この「令和」には、人々が美
しく心を寄せ合う中で、文化
が生まれ育つ、という意味が
込められていると聞いており
ます。市民の皆様と共に迎え
る未来が、そのような心豊か
な時代であるようにと願いな
がら、どうか今年も更なるご
理解とご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。新年の
挨拶といたします。

桐生市議会

議長

北川 久人

副議長

岡部 純朗

議員（議席順）

石渡 宏明

工藤 英人

飯島 英規

歌代 公司

渡辺 恒

関口 直久

園田 基博

人見 武男

近藤 芽衣

久保田 裕一

辻 正男

田島 忠一

丹羽 孝志

山之内 肇

佐藤 幸雄

佐藤 光好

新井 達夫

河原井 始

福島 賢一

周藤 雅彦